

「血管カテーテル関連感染予防のための
CDCガイドライン,2011」において、
皮膚消毒は0.5%を超えるクロルヘキシジン
アルコール製剤が推奨されました。

「透析施設における標準的な透析操作と
感染予防に関するガイドライン(四訂版)」において、
バスキュラーアクセスの消毒に適した製剤の一つとして
0.5%を超える濃度のクロルヘキシジングルコン酸塩
含有アルコールが推奨されました。

無色

だいたい色



ヘキサック® AL1%綿棒16
(1本入り×50)



ヘキサック® AL1%OR綿棒16
(1本入り×50)



ヘキサック® AL1%綿棒12
(1本入り×50)



ヘキサック® AL1%綿棒12
(2本入り×50)



ヘキサック® AL1%OR綿棒12
(1本入り×50)



ヘキサック® AL1%OR綿棒12
(2本入り×50)

新発売

外用殺菌消毒剤

83vol%エタノール含有

ヘキサック® AL 1% 綿棒 12・16

Hexizac AL 1% Cotton Stick 12・16 ●1%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

外用殺菌消毒剤

83vol%エタノール含有

ヘキサック® AL 1%OR 綿棒 12・16

Hexizac AL 1% OR Cotton Stick 12・16 ●1%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

禁 忌(次の患者及び部位には使用しないこと)

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜
〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕
5. 眼



血管アクセスデバイス穿刺

ヘキザック®AL 1%綿棒12・16 / ヘキザック®AL 1%OR 綿棒12・16 1^w/_v% クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

特徴

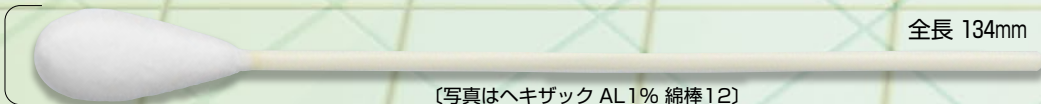
- 殺菌作用は迅速かつ持続性があります。
- 日本薬局方無菌試験法に適合しています。
- 皮膚を着色するため消毒範囲がわかります。
(ヘキザック®AL 1%OR 綿棒12・16)
- 皮膚を着色せずに消毒することが可能です。
(ヘキザック®AL 1%綿棒12・16)
- 速乾性です。

薬液含浸綿棒と皮膚塗布後の色調



綿棒の形状〔実物大〕

綿幅径 12mm



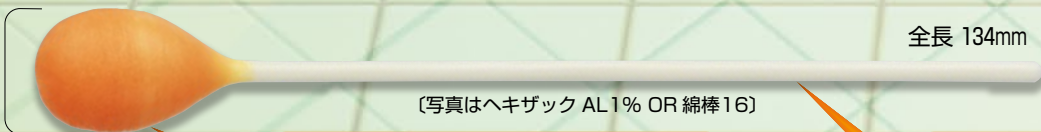
全長 134mm

〔写真はヘキザック AL 1% 綿棒 12〕

【対象製品】

ヘキザック AL 1%綿棒 12
ヘキザック AL 1%OR 綿棒 12

綿幅径 16mm



全長 134mm

〔写真はヘキザック AL 1% OR 綿棒 16〕

ヘキザック AL 1%綿棒 16
ヘキザック AL 1%OR 綿棒 16

作業の省力化

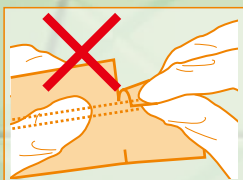
あらかじめ薬液が含浸されているので、開封後すぐに使用できます。

クロルヘキシジンを吸着しにくい綿棒

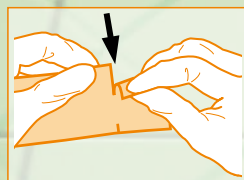
クロルヘキシジンを吸着しにくい綿棒を使用しておりますので、クロルヘキシジンの濃度低下はみられません。

綿棒の取扱方法

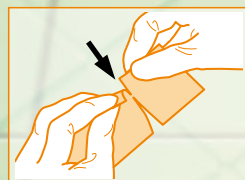
※開封後はすみやかに使用してください



⚠ 綿棒をアルミの上から押さえていると切れません



1 切り口の矢印に沿ってアルミを切る



2 残ったアルミを切り口の矢印に沿って切る



3 綿棒をつまんで取り出す



4 皮膚に塗布する

部位などの皮膚消毒に



手指・皮膚



火気厳禁

有効性

各種細菌・真菌に対する殺菌効果^{1)~4)}

ヘキサック[®]AL1%綿棒12・16、ヘキサック[®]AL1%OR綿棒12・16について、各種細菌および真菌に対する殺菌力試験を行った。その結果、供試したグラム陽性・陰性菌、真菌(酵母)において30秒以内に殺菌された。

ヘキサック[®]AL1%綿棒12・16/ヘキサック[®]AL1%OR綿棒12・16

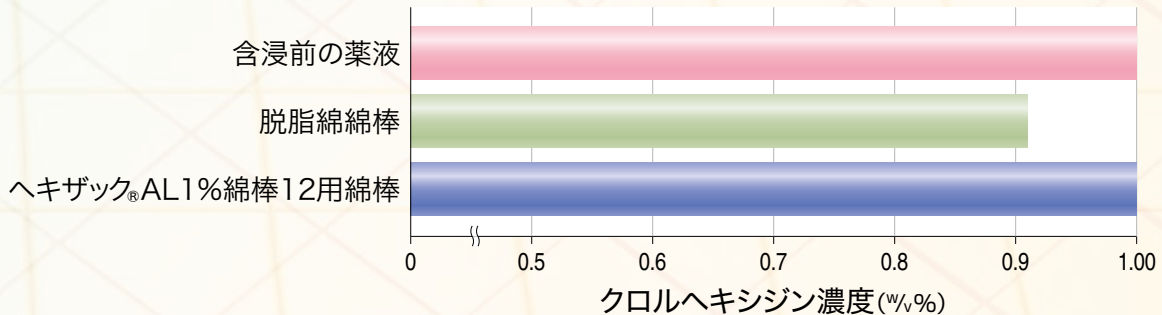
供試菌株				供試菌株			
			殺菌時間				殺菌時間
グラム陽性菌	<i>Staphylococcus aureus</i>	ATCC 6538	30秒以内	グラム陰性菌	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	ATCC 15442	30秒以内
	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	CI	30秒以内		<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	CI	30秒以内
	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	JCM 2414	30秒以内		<i>Escherichia coli</i>	ATCC 10536	30秒以内
	<i>Enterococcus faecalis</i>	JCM 5803	30秒以内		<i>Serratia marcescens</i>	JCM 1239	30秒以内
				真菌(酵母)	<i>Candida albicans</i>	ATCC 10231	30秒以内

CI：臨床分離株

参考

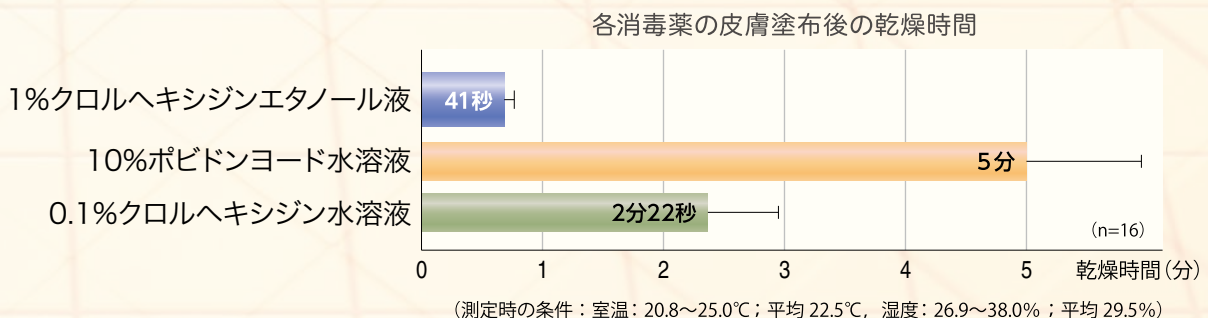
クロルヘキシジンの綿への吸着⁵⁾

脱脂綿綿棒及びヘキサック[®]AL1%綿棒12用綿棒に1%クロルヘキシジンエタノール液をそれぞれ2mL含浸させ、室温下で24時間放置後薬液を搾りとり、液体クロマトグラフィーにより含量測定を行ったところ、脱脂綿綿棒ではクロルヘキシジン濃度が0.91%であったのに対し、ヘキサック[®]AL1%綿棒12用綿棒は1.00%の濃度が保持されていた。



各消毒薬の皮膚塗布後の乾燥時間⁶⁾

1%クロルヘキシジンエタノール液、10%ポビドンヨード水溶液、また0.1%クロルヘキシジン水溶液を12mmサイズの綿棒に十分に含浸させ、被験者の前腕屈側部(約5×8cm)にそれぞれ2回塗布し、塗布中央部が完全に乾燥するまでの時間を測定した。各消毒薬の平均乾燥時間は、1%クロルヘキシジンエタノール液では41秒であったが、0.1%クロルヘキシジン水溶液では2分22秒、10%ポビドンヨード水溶液では5分を要した。この結果から、1%クロルヘキシジンエタノール液は速乾性であることが確認された。



1) 社内資料「ヘキサックAL1%綿棒12の殺菌効果および抗菌効果」、2) 社内資料「ヘキサックAL1%綿棒16の殺菌効果および抗菌効果」
3) 社内資料「ヘキサックAL1%OR綿棒12の殺菌効果および抗菌効果」、4) 社内資料「ヘキサックAL1%OR綿棒16の殺菌効果および抗菌効果」
5) 社内資料「ヘキサックAL1%綿棒12の綿棒への吸着に関する資料」、6) 社内資料「1%クロルヘキシジンエタノール液の皮膚塗布後の乾燥時間」

ヘキサック[®]AL 1%綿棒12

Hexizac AL 1% Cotton Stick 12 ●1%、%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

ヘキサック[®]AL 1%綿棒16

Hexizac AL 1% Cotton Stick 16 ●1%、%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

ヘキサック[®]AL 1%OR綿棒12

Hexizac AL 1% OR Cotton Stick 12 ●1%、%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

ヘキサック[®]AL 1%OR綿棒16

Hexizac AL 1% OR Cotton Stick 16 ●1%、%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

効能・効果、用法・用量、禁忌、使用上の注意等の改訂にご留意下さい。



手指・皮膚



火気厳禁

貯法：遮光した気密容器に入れ、火気を避けて室温保存
使用期限：2年（箱に記載）

	ヘキサックAL1%綿棒12	ヘキサックAL1%綿棒16	ヘキサックAL1%OR綿棒12	ヘキサックAL1%OR綿棒16
日本標準商品分類番号	872619			
承認番号	221100AMX02247000	22800AMX00040000	22800AMX00041000	22600AMX00116000
薬価収載	薬価基準未収載			
販売開始	2010年2月	2016年6月	2016年6月	2014年10月
再評価結果	1992年6月			

禁忌(次の患者及び部位には使用しないこと)

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
- * 3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕
5. 眼

- クロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2)産婦人科用(腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
 - (3)本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
 - (4)広範囲または長期間使用する場合、蒸気の吸入に注意すること。(エタノール蒸気に大量にまたは繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。)

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

- * (1) **重大な副作用**
ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明): ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- (2) **その他の副作用**

種類\頻度	5%以上又は頻度不明	0.1%未満
過敏症 ^(注1)		発疹、蕁麻疹等
皮膚 ^(注2)	刺激症状	

注1)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し再使用しないこと。
注2)このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

4. 適用上の注意

- (1)投与経路：外用にのみ使用すること。
- (2)使用時
 - 1)石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としから使用すること。
 - 2)同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
 - 3)血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、十分注意すること。
 - 4)本剤はエタノールを含有するので、火気に注意すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

組成・性状

1. 組成

ヘキサックAL1%綿棒12:成分・含量:本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物:エタノール、pH調整剤。担体:綿棒(薬液量:綿棒1本あたり本溶液2mL)

ヘキサックAL1%綿棒16:成分・含量:本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物:エタノール、DL-アラニン、pH調整剤。担体:綿棒(薬液量:綿棒1本あたり本溶液3.5mL)

ヘキサックAL1%OR綿棒12:成分・含量:本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物:エタノール、DL-アラニン、黄色203号、赤色227号、pH調整剤。担体:綿棒(薬液量:綿棒1本あたり本溶液2mL)

* ヘキサックAL1%OR綿棒16:成分・含量:本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物:エタノール、DL-アラニン、黄色203号、赤色227号、pH調整剤。担体:綿棒(薬液量:綿棒1本あたり本溶液3.5mL)

2. 製剤の性状

ヘキサックAL1%綿棒12:本剤に含浸している液は、無色澄明の液で、特異なにおいがある。
ヘキサックAL1%綿棒16:本剤に含浸している液は、無色澄明の液である。
ヘキサックAL1%OR綿棒12・16:本剤に含浸している液は、だいたい色澄明の液である。

効能・効果

手指・皮膚の消毒

用法・用量

手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)

- (1)薬物過敏症の既往歴のある患者
- (2)喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者

2. 重要な基本的注意

* (1)ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはク

※2017年10月改訂(ヘキサックAL1%綿棒12・16、ヘキサックAL1%OR綿棒12(1本入り×50)) ※2017年11月改訂(ヘキサックAL1%OR綿棒16)

品名	規格	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
ヘキサック [®] AL 1%綿棒12	1本入り×50	(01)04987288020059	(01)14987288020018
	2本入り×50	(01)04987288020066	(01)14987288020025
ヘキサック [®] AL 1%綿棒16	1本入り×50	(01)04987288020080	(01)14987288020070
ヘキサック [®] AL 1%OR綿棒12	1本入り×50	(01)04987288021056	(01)14987288021046
	2本入り×50	(01)04987288021087	(01)14987288021077
ヘキサック [®] AL 1%OR綿棒16	1本入り×50	(01)04987288021025	(01)14987288021015



ヨシダ製薬

製造販売元

吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951

Y's Square <http://www.yoshida-pharm.com/>

資料請求先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel:03-3381-2004

©1802KK
400100
2018年2月作成